

第2回 一宮駅周辺地区デザイン懇談会 議事概要

1. 日時

2023年1月10日(火) 14時00～17時00分

2. 出席者

別紙のとおり

3. 議題

- (1) 事務局報告
- (2) 中間とりまとめ(案)
- (3) 中間とりまとめ(案)に関する意見交換

4. 議事概要

- ・事務局から資料に沿って議題の内容を説明した。
- ・委員の意見を踏まえた一宮駅周辺地区の未来デザインのあり方をとりまとめる。

5. 主な意見(要旨)

- ・緑は1つのアイデンティティ。人との関わりが増えるものでもあるし、在来種にもう一度向き合おうということがデザインする上で重要。
- ・トラストを形成し、活動したい人に対して企業が資金を用意するというネットワークがあると良い。
- ・たくさんの方が一宮の社会実験という舞台に乗ってくれたのは成果として大きな価値。
- ・想像できなかったことが実現できた時に、これから先も変革していく社会の中でまちは新しい道を歩める。
- ・駅前から本町に至る駐車場を含むルートが「人間の空間である」ということにしたい。
- ・駅からパッと見たときに広がる魅力的な空間に。「このまちに住みたいな」、「ここで商売したいな」と思えるような空間が良い。
- ・公共投資により銀座通り沿いを価値が上がるゾーンとする。この風景と一緒に仕事をしたい人たちを呼び込むことで、地価や固定資産税が上がり、行政へ財源として戻ってくる仕組みが良い。
- ・ポジティブにどうやったら実現できるかという姿勢でいつも考える

以上